

会 議 録

会議名	平成 26 年度第9回小金井市学童保育所運営協議会	
事務局 (担当課)	児童青少年課	
開催日時	平成 26 年 11 月 19 日(木) 19 時 00 分～21 時 00 分	
開催場所	801 会議室	
出席者	委員	高橋委員長、岡本副委員長、塚田委員、祝委員、井上委員、川村委員、小澤委員、仙澤委員
	事務局	越学童保育係長
会議次第	1 開会 2 議題 (1) 学童保育の保育内容について (2) その他 3 閉会	
配布資料	・ 次第	
	<p>1 会議録の確認 第 4 回会議録は双方確認済み。確定とする。</p> <p>2 事業内容について (市) これまで「委託しても、委託も直営も同事業」というのが学保連のスタンスと認識している。市としても、拡充する事業についても全学童保育所で実施する事とし、9月の説明会でもそう説明した。過日学保連から、平成 27 年度要望をいただいたが、要望の中に事業内容に関するものがあるが、今後事業者からの提案に要望をかなえられるものがあつた場合、所によって取り入れてほしいという認識なのか確認したい。 (学) 仮に 1 所で実施したとして、他の所でも要望が出た場合にできるかという事にならないか。 (市) 学保連からの要望があるという事は、もし同主旨の事業者提案があつた場合、基本業務は全所だが、上乘せの事業として取り入れてほしいという事なのかという事。実施するなら仕様書に記載する必要があると考えている。要望と合致する提案があつた場合、必ずしも全所でなくても良い取組は実施していくべきとも考える。 (学) 事業者の柔軟性や考えを確認して良い事業者を選考しても、初年度は現行事業を行うので良いのではないか。 (学) 持ち帰って検討したい。 (市) 了解。</p>	

3 公開プレゼンテーションについて

(学) 公開プレゼンテーションの参加者にアンケートをとる事は可能か。

(市) アンケートの目的、内容、対象者、はどのようなものか。

(学) 詳細には協議していないが、可否の確認をしたい。

(市) 詳細未定としても、アンケートを実施した場合でも、選考は評点により行うものであり事業者選考に反映できない。

(学) 理解している。学保連独自で実施して、結果は参考として渡したい。

4 障がいのある児童の入所について

(学) 通常の学級に通う児童に対する加配の検討状況はいかがか。

(市) 職員配置の見直しを行い平成27年度から実施するのであり、現時点で更なる見直しの検討はしていない。

(学) 加配がなくなる事について、不安のある保護者もいるので確認した。

(市) この件は何度も説明してきたと思うが、全体の職員配置の見直しとともに、この間の障がいのある児童の保育の状況から加配の見直しをすべきと判断した。今後も障がいのある児童の保育について検討する。なお、今回事業の拡充に伴い延長育成料は設定するが、基本の育成料の改正はしていない。受益者負担の観点から育成料の見直しが必要な事はこれまでもお伝えしてきたが、職員配置について要望されるのはその部分にも関わる事であることはご認識いただきたい。

5 引継ぎ等について

(学) 今年度の引継ぎ期間中に、事業者指導員と保護者代表が話をする場を設定できないか。

(市) 引継ぎ期間に行う保護者会や入所説明会に参加予定である。

(学) 会の終了後に話ができると良い。

(市) では、保護者会終了後に話をするよう設定する。市指導員も同席して話をする場とする。

(学) 了解した。平成27年度に行う三者の懇談は、保護者会のようなイメージなのか、運営協議会のようなイメージなのか。

(市) 懇談の場であり保護者会のようなイメージである。委託により業務運営は事業者指導員が行うので指揮命令はないが、保護者の方と話をする際に市指導員がいた方がその場での保護者との話のとおりが良いであろう事や、市指導員が連絡調整を行う際の参考にあると考えているが、個別学童保育所の運営の決定する場ではない。

(学) 事務連絡会の参加はどうか。

(市) 施設長が参加予定。

	6 次回日程 12月15日(月) 市役所501会議室
--	----------------------------